

令和2年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

| | |
|---------------|--|
| (1)施設名 | さいたま市見沼ヘルシーランド |
| (2)施設概要 | <p>①所在地 さいたま市緑区大字大崎322番地1</p> <p>②施設の設置目的 市民の健康維持及び増進、心身の休養を図るための施設</p> <p>③施設の概要 開 設／昭和62年10月2日 構造等／鉄筋コンクリート造地上3階 地下1階 面 積／敷地面積 7,320.00㎡ 延床面積 3,363.33㎡ 施 設／入浴施設、大広間、温水プール、アスレチックルーム、 レストルーム、マッサージルーム</p> |
| (3)指定管理者 | クリーン工房・さいたま管理システム連合体 |
| (4)指定期間、指定管理料 | <p>①指定期間 令和2年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 平成30年度77,199千円、令和元年度83,256千円、令和2年度94,807千円</p> |
| (5)施設の管理運営の内容 | <p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 29,149人(前年度72,901人)</p> <p>◇業務実施状況 ・総務、事務、フロント業務 ・入浴室、休憩室、アスレチック室及びプール並びに附属施設管理運營業務 ・健康づくり事業 ・警備業務 ・送迎業務</p> <p>②維持管理業務の状況 ・清掃業務(施設・浴室) ・浴室巡回業務 ・施設、設備維持管理業務</p> <p>③その他の業務 ・東浦和駅から見沼ヘルシーランド間無料送迎バス ・ポイントカードの導入 ・パパママ応援ショップへの加入 ・赤ちゃんの駅への登録 ・各種教室等の開催 無料ストレッチ教室、アクアウォーキング 無料水泳教室、太極拳 健康ウォーキング 各種ヨガ教室、各種ダンス教室 など ・地元野菜の販売 ・アグリフェスタ、緑区民まつりへの参加(令和2年度は新型コロナウイルスの影響により中止)</p> |

| | |
|--------------------------------|---|
| (6)収支状況 | <p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入13,749千円 (前年度34,464千円) ・指定管理料94,807千円 (前年度83,256千円) <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費56,084千円 (前年度53,441千円) ・事務費5,742千円 (前年度10,487千円) ・施設管理費48,226千円 (前年度61,467千円) |
| (7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応 | 1階フロント前、2階大広間及び3階ロビーにアンケート回収箱を設置し、施設運営に繋げている。 |
| (8)その他 | |

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

| 提案内容 | 達成状況 |
|-------------|--|
| 施設の利用促進 | 幅広い年代や対象ごとに区分した各種教室開催や、東浦和・施設間で無料送迎バスを運行することにより、利用促進につながる取組を実施できた。 |
| 利用者へのサービス向上 | 新型コロナウイルスの影響を受けながらも、感染防止対策を始め、レストランメニューのテイクアウトを開始するなど、サービス向上の取組を実施できた。 |

3. 評価

(1)指定管理者による評価

令和2年度の入館者数は29,149名であり、前年度の入館者数72,901名で対しおよそ4割程度の結果となりました。この結果の背景には、新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休館及び施設の利用制限、利用者の利用自粛があると考えられます。しかし、直近の比較では少しずつ利用者数が増えてきており、前年度と比べ概ね7割程となってきました。

また、施設の取組としては新型コロナウイルス感染防止対策としてアルコール消毒液の設置、換気、ロッカーやサウナの人数制限、ポスターや館内放送による注意喚起等を行ってまいりました。こちらに関しましては令和3年度以降も引き続き行い、感染者を出さないよう努めることが公共施設における現状の最優先事項であると考えております。

自主事業に関しましては、現在置かれている社会情勢から集客を目的とした大きなイベントは自粛してまいりました。その反面、レストランメニューのテイクアウト等の現状のニーズに合わせた取組を始めております。

利用者数が減り感染予防対策の支出が増える等、収支的に厳しい状況は続きますが、地域の方の安全を確保しつつ健康の維持・増進のために今後も努力してまいります。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部市民生活安全課)

総合評価 (B) ※A~D

- ・利用促進について、各種教室開催や東浦和駅・施設間の無料送迎バスの運行等、利用者増に向けた取組を継続して行っている。
- ・収支について、新型コロナウイルス感染拡大防止にともなう臨時休館及び利用制限の影響を受け、利用料金収入が大幅に減少した。そのなかでも、感染防止対策を徹底し、利用者の安全を第一とする健全な施設運営に努める姿勢が見られた。
- ・サービスについて、依然、利用者マナーに関する不満の声が多かったが、すみやかな対応をすることで不満の解消に努めていた。しかしながら、アンケートの回収枚数自体が少ないため、利用者の意見や感想を十分に把握できていない状況にあると言える。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

- ・利用者数について、引き続き増加に向けた取組を継続していただきたい。特に、新型コロナウイルスによる影響を踏まえながらの工夫や新たな取組についても実施していただきたい。
- ・収支については、新型コロナウイルスの影響により厳しい状況が続くが、引き続き感染防止対策を徹底し、安全な施設運営を継続することで利用者増につなげるとともに、経費節減の努力を継続していただきたい。
- ・サービスについて、利用者満足度向上のため、引き続きアンケート等による意見に対し真摯に対応いただくとともに、補修が必要と思われる箇所のすみやかな対応をお願いしたい。そして、アンケートの回収枚数を上げること等により、利用者の声を把握する工夫をしていただきたい。